

氏名	津野 陽子	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	健康経営 データヘルス 産業保健				
学位	博士（保健学）				
学歴	聖路加看護大学看護学部卒業、東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、 東京大学大学院医学系研究科博士後期課程修了				
経歴	株式会社三菱総合研究所 研究員、東邦大学看護学部 助教、東京大学政策ビジョン研究センター 特任助教、 東北大学大学院医学系研究科 講師				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本産業衛生学会、日本健康教育学会、日本医療・病院管理学会、日本保健医療社会学会 等				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	健康経営度調査結果による健康経営の効果検証指標の探索	共同	第96回日本産業衛生学会、宇都宮、ハイブリッド開催		○津野陽子, 渋谷克彦, 尾形裕也	2023.5
2	中高年向け運動教室の長期的評価－参加群と対照群の8年間の累積死亡率の比較－（優秀発表賞）	共同	第36回日本保健医療福祉学会学術集会、大阪		○丹野祐美, 延原弘章, 関美雪, 津野陽子, 柴田亜希	2023.9
3	COVID-19流行時の医療従事者欠勤者数およびアブセンティーズムの推定	共同	第61回日本医療・病院管理学会、東京		○米澤春風, 津野陽子	2023.11
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	論説「医療機関の健康経営・手法」 論説2 健康経営の手法①「定期健康診断等の”統合データ”を分析し職場の健康課題を可視化し取り組む」	単著	機関紙JAHMC		○津野陽子	2024.1
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	科学研究費補助金 基盤研究（C）	健康文化の醸成による持続可能な健康経営フレームワーク構築に関する研究		研究代表者	2022.4～2026.3	
2	科学研究費補助金 基盤研究（C）	健康・医療情報を活用した「健康経営」の効果測定の分析モデルの開発		研究代表者	2019.4～2024.3	
3	科学研究費補助金 基盤研究（C）	訪問看護ステーション等の地域における看護事業所の制度的基盤整備に関する研究		研究分担者	2019.4～2025.3	

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	健康科学8 (保健医療情報)	○	15	データヘルスにおける保健医療に関するビッグデータの利活用と課題について具体的事例を紹介しながら講義を行った
2	健康行動科学入門Ⅰ		1	「地域・組織における健康情報の活用」をテーマに、健康情報から健康課題の見える化と活用を健康経営の事例で講義を行った
3	健康行動科学入門Ⅱ		1	「40年後の日本と持続可能な社会を考える」をテーマに講義を行った
4	産業保健	○	8	「過重労働とストレス対策」「職場におけるメンタルケア」について講義を行った
5	IPW論		15	全学科・専攻の学生によるグループワークの支援を行った
6	健康教育評価法		7	博士前期課程の学生に英語論文により量的調査法を教授した
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	保健医療情報演習	○	15	Webアンケートデータを用い、研究疑問を立て、分析計画、分析、結果の図表化、考察、発表までを実施する演習を行った
2	専門ゼミⅠ		15	主に論文クリティークをゼミナール形式で行った
3	専門ゼミⅡ		15	研究方法論と研究計画書立案をゼミナール形式で行った
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	IPW実習		2023.8～2023.10	教員FTとして施設FTとともに実習を担当した
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4～2024.3	主指導 4名	副指導 名
2	博士論文	2023.4～2024.3	主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 2名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	東北大学大学院医学系研究科 非常勤講師	2023.4～2024.3	博士前期課程の研究指導	
2	沖縄県立看護大学 非常勤講師 (大学院)	2023.10～2024.3	博士後期課程の科目「ヘルスプロモーション・健康教育Ⅱ」を7コマ担当した	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	保健衛生講習会	神奈川県市町村 職員共済組合	コラボヘルス・健康経営の必要性	2023.10
2	利根保健医療圏地域・職域連携推進関係 者会議	幸手保健所 加須保健所	健康経営の推進～健康課題の見える化と働き方改革について～	2023.12
3	働き盛り世代の健康づくり推進研修会	熊谷保健所	健康経営の推進について～健康課題の見える化と職員の健康に関する意識の向上～	2024.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	愛知県国民健康保険団体連合会	保健事業支援・評価委員会委員		2014.9～現在
2	宮城県国民健康保険団体連合会	保健事業支援・評価委員会委員、事業支援部会員		2018.7～現在
3	東京都国民健康保険団体連合会	保健事業支援・評価委員会委員		2022.4～2024.3

4	株式会社三菱総合研究所 (令和5年度厚生労働省委託事業)	地域・職域連携の推進及び青壮年期におけるヘルスリテラシー向上のためのプラットフォーム開発に関する検討会 構成員	2023.10~2024.3	
5	公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会	優秀研究表彰審査委員会 委員	2023.10~2024.3	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	産業支援	インフォコム株式会社	共同研究「健康経営評価指標の策定・活用事業」	2021.2~2024.12
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	大学広報活動	オープンキャンパス	2023.6 / 2023.8	
2	大学広報活動	高校訪問 (3校)	2023.6	
3	学生支援	2年生担任	2023.4~2024.3	
4	学科等における委員会等	ハラスメント等防止対策委員会 相談員	2023.4~2024.3	
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			